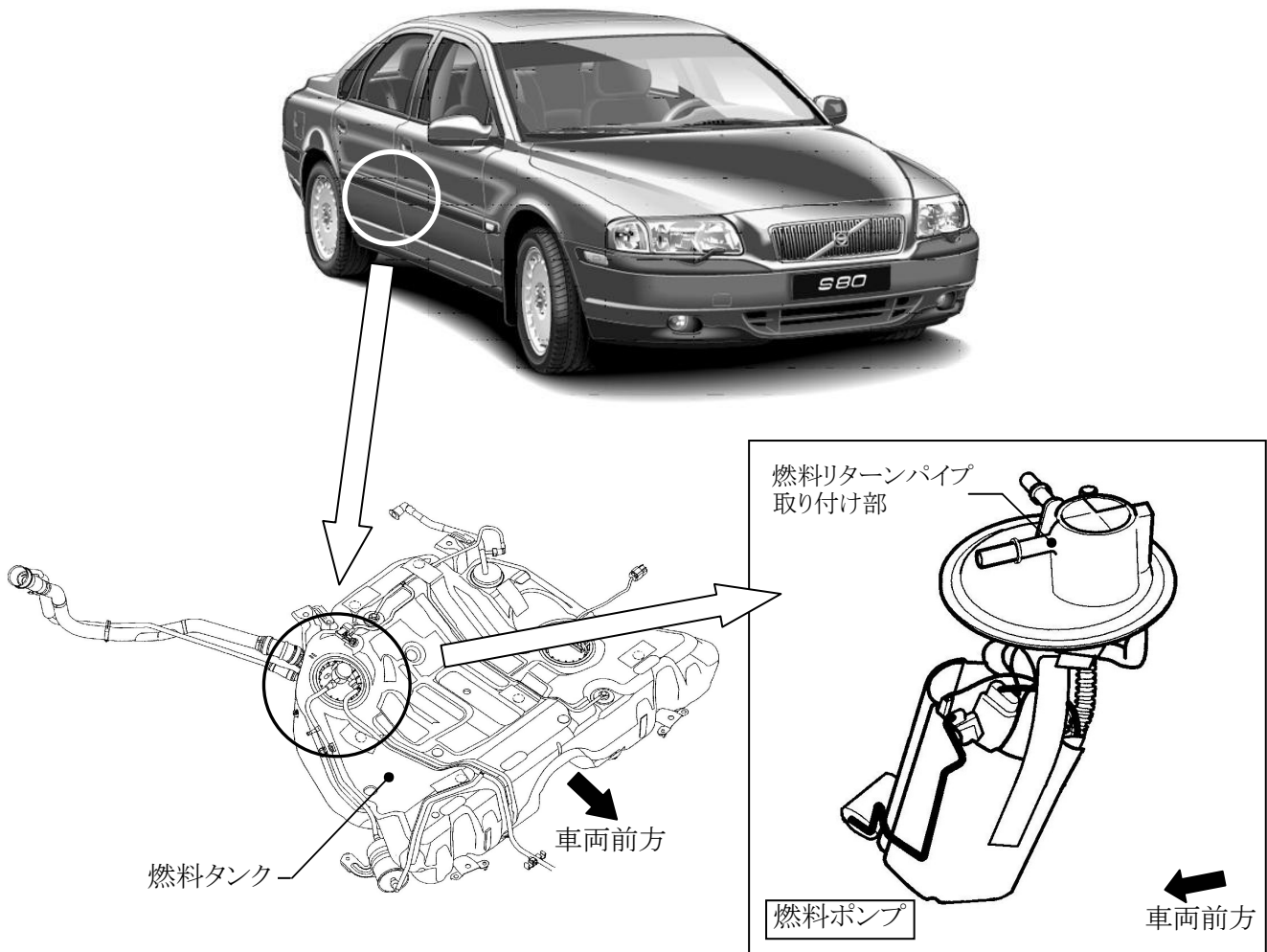


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

燃料ポンプにおいて、燃料リターンパイプ取り付け部の成型が不適切なため、車体の振動等により当該パイプ取り付け部に亀裂を生じる事がある。そのため、そのまま使用を続けると、亀裂が拡大し、最悪の場合、燃料が漏れるおそれがある。

改善の内容

全車両、燃料ポンプを良品と交換する。

識別

燃料注入口上部に黄ペイントを塗布する。

黄ペイント

注: ☐ は交換部品を示す。

